

高知工業高等専門学校	開講年度	平成31年度(2019年度)	授業科目	海外実務研修
科目基礎情報				
科目番号	6120	科目区分	専門 / 選択	
授業形態	実習	単位の種別と単位数	学修単位: 3	
開設学科	専攻科(一般・専門基礎共通科目)	対象学年	専1	
開設期	集中	週時間数		
教科書/教材				
担当教員	岡林 宏二郎, 山口 巧, 安川 雅啓			
到達目標				
1. 企業における国際化の実態を理解し、グローバルな視野を育てる。				
2. 学校の枠を超えた、学生間の交流活動を通して、協働および相互理解を実践する。				
3. 実務上の課題解決を通して、専門的かつ学際的な知識を修得する。				
4. 実務を通じて外国語によるコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を高める。				
5. 日本とは異なる文化や習慣を理解する。				
6. 職場におけるマナー・ルールを学び、それらを遵守する態度を身につける。				
ループリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
1. 積極性・自主性	企業における課題や作業に積極的かつ自発的に取り組み、適切な行動がとれる。	企業における課題や作業に積極的かつ自発的に取り組める。	企業における課題、や作業の取り組みに積極的で、自発的に取り組むことができない。	
2. 理解度	実務上の課題を適切に理解し、解決策を提案できる。	実務上の課題を理解し、課題に向けて取り組むことができる。	実務上の課題を理解できない。	
3. コミュニケーション	課題の解決のために円滑にコミュニケーションがとれる。	課題の解決のためにコミュニケーションがとれる。	課題の解決のために必要なコミュニケーションがとれない。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	海外にある企業・事業所でのインターンシップを通して、国際的に活躍できる能力を持つ実践的技術者を育成する。			
授業の進め方・方法	この科目は、国内では体験できない海外の企業・事業所での研修を通して、豊かな教養と高い能力を身につけ、国際人として大きく成長することを期待して設けたものであるので、何事にも自発的・積極的に取り組み、多くのことを学んで欲しい。実習、研修課題に適切に対応できるように自ら何を学ぶべきか考えて、予習、復習に取り組むこと。			
注意点				
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	1. 本科目は高専機構が実施する「海外インターンシッププログラム」に基づき、派遣される学生を対象としたものである。 2. 海外における研修期間は3週間以上であることを原則とする。 3. 事前に説明会を実施するので、派遣が認められた学生は必ず出席すること。 4. 研修修了後、定められた期間までに指定された「研修報告書」を提出すること。	
		2週		
		3週		
		4週		
		5週		
		6週		
		7週		
		8週		
後期	2ndQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		
	3rdQ	1週		
		2週		
		3週		
		4週		
	4thQ	5週		
		6週		
		7週		
		8週		
		9週		
		10週		
		11週		
		12週		

		13週					
		14週					
		15週					
		16週					

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	平素の学習状況	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	100	0	0	0	0	0	100